

人権一般: 栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-1	翔太のあした	成人一般	54分	H13	「らしさって何?」「挑戦」「父ちゃんは変?」の三話構成になっている。学校・職場・家庭における男女の意識の差をこどもの目を通して描いている。男女共同参画社会の実現のために、共に考え話し合う教材として適している。	DVD
1-2	この街で暮らしたい	成人一般 中学生 小学生(高学年)	32分	H14	入国拒否の例をもとに近年日本に移り住むようになった外国人への偏見を描きながら、外国人の人権について考えていきます。そして外国人の人権を大切に、そんな社会は、とりもなおさず日本人にとっても暮らしやすい社会であることを伝えていきます。	DVD
1-3	未来への虹 ーぼくのおじさんは、ハンセン病ー	成人一般 高校生 中学生 小学生(高学年)	30分	H17	ハンセン病患者の平沢保治さんをモデルにして書かれたこども向けの本「ぼくのおじさんは、ハンセン病ー平沢保治物語ー」をもとに作られた作品です。平沢さんは、この作品の中で、これからの未来を担うこども達に、差別の痛みや苦しみ、帰りたいけど帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。	アニメ DVD
1-4	未来への道標 ～ハンセン病とは～	成人一般	30分	H17	ハンセン病患者・回復者に対する人権侵害の歴史、なくならない偏見・差別。その根底にあるものは何なのか。元民放テレビ記者の藪本雅子が、各地にある療養所や社会に出て暮らすハンセン病回復者らを訪ね、その真相に迫るとともに、今後の「人権の在り方」について問いかけます。ナレーションは、俳優の渡部篤郎が担当。	DVD
1-5	拉致 ～許されざる行為～ 北朝鮮による日本人拉致の悲劇	成人一般	20分	H19	北朝鮮による日本人拉致の問題についてまとめたドキュメンタリーです。	DVD
1-6	「すべての人に人権が」 ～世界人権宣言と法務省の人権擁護機関～	成人一般	30分	H19	「世界人権宣言」について簡潔に解説するとともに、日本における人権課題及び法務省の人権擁護機関が行っている具体的な取組を紹介したビデオです。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-7	ある日突然最愛の娘を奪われて ～犯罪がその後にもたらすもの～	成人一般	41分	H20	犯罪被害者及びその家族が事件後に感じる思いを、再現ドラマやインタビューを通じて分かりやすく解説しています。	DVD
1-8	自分らしい明日のために	成人一般 高齢者	30分	H21	成年後見制度は認知症など精神上の障害によって判断力が低下した人たちが、自分らしく安心して生活し活動できるように支援するための制度です。我が国が超高齢社会に適切に対応していくためには、市区町村、家庭裁判所、社会福祉協議会、法律や福祉の専門家など多数の連携を一層強化していくことに加えて、多くの市民の皆さんに成年後見制度に対する理解と関心を深めていただくことが重要です。	DVD
1-9	職場の日常から考えるパワーハラスメント	成人一般	28分	H24	ある会社で起こる様々な出来事を一本のドラマで描き、多様化する「職場のパワーハラスメント」の問題に切り込んだ作品です。本ドラマでは、暴力や暴言といった従来型のパワハラは取り上げていません。むしろパワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に描いています。より働きやすい職場をつくるために、働く人がそれぞれの立場から、「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのか、学んでいただける内容です。	DVD
1-10	新・人権入門	成人一般	25分	H26	現代の職場は、共に働く人間の世代や性別、国籍も多様化（ダイバーシティ）が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化しています。そういった時代の変遷の中で、分かりやすいセクハラやパワハラは減ったかもしれませんが、「一つの人権課題」を「一つの人権ワード」だけでは捉えきれなくなっているのです。このDVDでは企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマとして構成し、それを演じた俳優たちがそのシーンを振り返るという2部構成。今見たドラマには一体どんな人権課題が含まれていたのか？自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか？視聴者が様々な視点で人権課題への認識を深め、考えることのできる教材です。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-11	あなたがあなたらしく生きるために ～性的マイノリティと人権～	成人一般 管理者 教職員 高校生 中学生	30分	H26	性・セクシャリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかでしょう。そのため、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じています。誰もがありのままを受け入れられ自分らしく生きたいと望んでいます。そんな社会を実現させるためには、まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めるのがねらいです。性的マイノリティの入門編としてご活用ください。	DVD
1-12	①ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ ②家族で考えるハンセン病	①人権教育・啓発担当者向け ②一般向け	①56分 ②20分	H27	この教材は、ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。	DVD
1-13	すべての人々の幸せを願って	成人一般	35分		世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介しております。	DVD
1-14	光射す空へ	小学生(高学年)	46分		「同和問題」、「若年性認知症」、「LGBT」(性的マイノリティ)に対する誤解と偏見について、登場人物の悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」、「多様性の受容と尊重」の大切さを描いています。誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について、考えていただける作品です。	アニメ DVD
1-15	インターネットと人権	成人一般 高校生 中学生	30分	H28	インターネットの匿名性を悪用した他人への誹謗中傷、根拠のない無責任な噂、個人情報の無断掲載等が大きな社会問題になっています。本作品(DVD)は、主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめています。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-16	外国人と人権違いを認め、共に生きる	成人一般 高校生 中学生	33分	H28	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるためのDVDです。	DVD
1-17	企業と人権職場からつくる人権尊重社会	成人一般	40分	H29	企業がなぜ人権問題に取り組む必要があるのか、企業に関わる人権課題にはどのようなものがあるか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説しています。	DVD
1-18	パワハラになる時ならない時 ① パワーハラスメント4つの判断基準	成人一般	25分		パワハラになる時とならない時との違いには、どのような判断基準があるのか。定義と4つの要件を事例から読み解きます。	DVD
1-19	パワハラになる時ならない時 ② 事例で考えるパワハラ・グレーゾーン	成人一般	26分		管理職の言い分と部下の言い分の食い違いを示して、どのような条件の元に、なぜその言動がパワハラに当たるのか、或いはパワハラには当たらないのかを解説する応用的な教材です。	DVD
1-20	ウェルカム！ー外国人の人権ー	成人一般	16分	H28	この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描いています。	DVD
1-21	誰もがその人らしくーLGBTー	成人一般	20分	H29	この作品は、主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBTの人たちが見えてくるストーリーです。LGBTの問題は、すべての人々に関わる問題であり、違いを認め合い、理解することで誰もが生きやすい社会をつくることにつながります。	DVD
1-22	性的少数者(LGBT)へのセクシュアルハラスメント	成人一般	29分	2017年	性には多様性がありますが、こういったことを絡めたセクシュアルハラスメントも社会で発生しています。このDVDでは事例を交えつつこういった問題を見ていきます。	DVD
1-23	みんなで考えるLGBTs ①いろいろな性～好きになる性～	中・高校生一般	23分	2018年	同性愛者である生徒たちのドラマを見ながら、性の多様性について考える作品です。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-24	みんなで考えるLGBTs ②いろいろな性～心の性・表現する性～	中・高校生一般	19分	2018年	心の性や表現する性について、戸惑いや揺らぎがある生徒たちの物語を見て考える作品です。	DVD
1-25	みんなで考えるLGBTs ③性的指向と性自認(解説編)	中・高校生一般	22分	2018年	性の多様性を解説し、LGBTsを取り巻く社会の動きなどを見ていく作品です。	DVD
1-26	ソーシャル・メディアのリスクと正しい付き合い方 大学編	大学生	25分	2011年	ソーシャルメディアとの正しい付き合い方を教える映像コンテンツです。	DVD
1-27	サラーマット～あなたの言葉で～	一般	36分	2019年	珠美は新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまう。だが、ミランダとの対立や交流を通して、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいく。そして、傷つけるためではなく人と人の心をつなぐ道具とし、SNSを利用する様子も描く。	DVD
1-28	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	小学校高学年～一般	34分	2021年	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録した。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるきっかけとなるDVDである。	DVD
1-29	ともに歩むために ～公正な採用選考の理解と認識をめざして～	一般	28分	2023年	出身や家庭環境に触れてしまうNG面接、オンライン面接・OB訪問での就活セクハラなど、さまざまな事例から、就職差別につながるおそれがある14事項や、公正な採用選考の基本的な考え方を学んでいきます。	DVD
1-30	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応	一般	ロングバージョン 36分 ショートバージョン 14分	2022年	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められます。企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターの解説でわかりやすく紹介しています。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-31	アコロ青春 アイヌの人々の人権に関する啓発動画	一般	28分	2023年	アイヌにルーツを持ちながら、アイヌとは無縁に生きてきた青年がアイヌ文化の継承者として生きることを決意し、小さな旅へと出発する。主人公の姿を通して、自らのアイデンティティとは何か、さまざまな背景を持った人たちが違いを尊重し共生して行くにはなにが必要かを問いかけます。	DVD
1-32	ハンセン病を知っていますか？ (書籍 ハンセン病療養所 入所者証言録付き)	中・高校生・一般	学生 18分 一般 43分	2019年	本証言録は栃木県出身のハンセン病元患者の方の実際の声です。一人でも多くの方に聞いていただき、今なお残るハンセン病に対する偏見・差別をはじめ、あらゆる偏見・差別が解消されることを願った作品です。	DVD
1-33	人権のすすめ	一般	25分	2022年	職場における「ハラスメント」「いろいろな性」「障がい者」をテーマに取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して多角的に人権問題を学んでいく教材です。	DVD
1-34	よかったら”想い”を聴かせて ～自分も相手も大切にするために～	一般	29分	2022年	「ハラスメント」をはじめとした職場における6つの人権テーマを切り口に、相手の想いを伝えること・お互いを受け止め合うことの大切さをドラマの登場人物たちと共に考えていきます。職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのかを学んでいく教材です。	DVD
1-35	性の多様性とLGBTQ+ ～誰もが自分らしく生きるために～	一般	28分	2022年	「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説しながら、典型的でないと言われる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実情についても伝えます。性のあり方について理解を深めることで、多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会についてを考える教材です。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-36	あなたの職場は大丈夫 セクハラ・パワハラ・えせ同和行為	一般	46分	2010年	企画課のプロジェクト成功を祝う宴席で、佐伯栄子は先輩の高橋から、女性であることを理由に、課長にお酌をすることを強られるが、断固として拒否する。その後社内に怪文書が流されて…。他にも具体的な例を挙げて、セクハラは個人の問題ではなく、組織全体で取り組むべき人権問題であることをわかりやすく解説します。 営業課の吉田卓也は、上司である佐藤課長のことで悩んでいた。[なぜ自分だけが課長につらく当たられるんだろう…。]パワハラは労働問題であるとともに、人権問題であることをわかりやすく解説します。 経理課の山本聡は、同和団体を名乗る鈴木という男からの電話を受ける。山本は、「御社の同和問題に関する見解をお聞きたい。」との鈴木問いに窮し、参考図書の購入を一旦は承諾してしまう。えせ同和行為への対処法を、具体的な例を挙げながらわかりやすく解説します。	DVD
1-37	～ハンセン病と家族の物語～ 夢でしか帰れなかった故郷 1	小学生	13分	2023年	ハンセン病は、現代では発症することはほとんどなく、適切な治療を行えば治るにもかかわらず、かつて採られた国の強制隔離政策により、患者・元患者のみならずその家族に対する偏見や差別が作出・助長されました。ハンセン病患者を隔離するための法律が廃止された現代においても、元患者やその家族に対する偏見や差別はなくなっていない。このアニメーションは、小学生がハンセン病問題について学ぶ第一歩として、授業等でお使いいただく教材となっております。	アニメ DVD
1-38	カスタマーハラスメント ①企業に求められるカスタマーハラスメント対策	成人一般	34分	2024年	パソコン修理店の店頭を舞台にした事例ドラマで展開。普通のお客にカスハラのスイッチが入る場面などから、カスハラとは何か、現場でどのように対応するべきかなどを学ぶ教材です。	DVD
1-39	カスタマーハラスメント ②公務職場のカスタマーハラスメント対策	成人一般	33分	2024年	市役所の窓口を舞台にした事例ドラマで展開。普通の利用者にカスハラのスイッチが入る場面などから、公務職場におけるカスハラと現場で取るべき対応について学ぶ教材です。	DVD

ナンバー	タイトル	対象者	上映時間	制作年	主な内容・作成意図	備考
1-40	なくそう！ヘイトスピーチ	地方公共団体職員	16分	2025年	各地方公共団体においてヘイトスピーチの解消に向けた取組を積極的に推進することが可能となるよう、ヘイトスピーチの歴史的背景や動向等に関する知見を分かりやすく習得できる内容とするとともに、ヘイトスピーチの解消に向けた取組を既に推進している地方公共団体の取組事例等の紹介も含めて制作したアニメーション動画です。 本教材の主な活用場面としては、地方公共団体が実施する職員向け研修会、勉強会等における上映を想定しております。	DVD
1-41	企業活動に人権的視点を	中小企業をはじめとする組織の経営者や関係者	103分	2015年	企業活動にCSR(企業の社会的責任と人権)や人権的視点を取り入れている組織の経営者や関係の皆様へのインタビュー、実際の取組の様子、従業員や地域の人々の声などを紹介するドキュメンタリーです。また、各事例の取組のポイントなどの専門科による解説も収録しています。	DVD
1-42	企業活動に人権的視点を②	中小企業をはじめとする組織の経営者や関係者	96分	2019年	1-41「企業活動に人権的視点を」の続編	DVD